

財務委員長就任挨拶 右田 彰雄 日本製鉄



皆さんご安全に！

このたび、財務委員長を拝命いたしました日本製鉄の 右田でございます。

初めに、自己紹介させていただきます。昭和59年(1984

年)に新日鉄に入社

し、釜石製鉄所に配属されま

した。釜石では、高炉や製鋼まわりの作業請負契

約の管理を担当しました。入社翌年の1月、製鉄所が仕立てた応援夜行列車で国立競技場に駆け付け、釜石ラグビー部のV7の瞬間に立ち会えたのは忘れられない思い出です。

その後は、労務関係、人事関係の仕事に従事して参りましたが、新日鉄住金誕生は、薄板営業部で迎えまし

た。会社統合により、職場の仲間も、お客様も一気に増え、ドタバタもしましたが、新しい発見の連続で充実した日々でした。現職では、DXやカーボンニュートラルなど、時代の大きな波に揉まれながら苦闘する毎日です。

財務という立場は、アイアン・クラブで初めて経験させていただくことになりました。当クラブは、諸先輩の皆様のご努力のおかげをもちまして、会費収入を基盤とする自立的組織として、健全な財務体質にあります。同時に、活性化検討プロジェクトでの議論を伺うにつけ、常に人が集まるクラブであり続けるよう、創意工夫を重ねていくことの重要性も感じております。今後、伝統あるアイアン・クラブの発展に、微力ながら貢献できるよう尽力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

広報委員長就任挨拶 富樫 和久(元)住友商事



この度、アイアン・クラブの広報委員長に就任しました富樫和久です。全く門外漢の業務となりますが、少しでも皆様のお役にたてますよう努めて参りますので宜しく願い申し上げます。

上げます。就任に

あたり、簡単な自己紹介と新し

く出来ました広報委員会の職務につきまして思うところを少し述べさせていただきます。

私は1975年に住友商事に入社後鋼材貿易本部に配属され、その後米国・シカゴ事務所、上海住友商事に駐在、日本に戻り金属事業部門長・副社長と一貫して鉄の販売の仕事をしてまいりました。住友商事退任後は、三井住友ファイナンス&リース株式会社会長を勤め2016年に退任し、現在は趣味のゴルフなどで毎日を過ごしております。当クラブには約13年前に入会し、昨年までは講演会を拝聴させて頂く程度の幽霊会員のな

会員でありましたが、昨年当クラブの活性化検討プロジェクトチームに指名され活性化について議論する頃から関わりが増し、今回広報委員長の任を仰せつかった次第です。

広報委員会の業務は会報の編集・発行、当クラブの活動に関する紹介資料(パンフレット)の作成・改訂、ホームページの維持・管理、对外情報発信に関する事項に携わる事になっております。活性化検討プロジェクトチームでも議論がされた事項ではありますが、①当面は会員勧誘に、より資する資料の作成、②若手会員・賛助会社の社員が参加し易いと思える会報記事内容の一部改訂・追加を行うべく経験をお持ちの副委員2名と当方も含め新任4名の合計6名の委員で検討したいと思っております。そして活用頻度が少ないと聞いております③当クラブホームページを皆様に興味を持って見て頂ける事が出来るのかIT委員会の皆様と検討させて頂くと言う順に進めていけたらと考えております。今後とも宜しく願い申し上げます。

IT 委員長就任挨拶 栗田 敏夫(元)三井物産



この度、IT 委員長を拝命しました、栗田敏夫と申します。略式ではありますが、自己紹介と合わせて今後の取り組みへの思いを申し上げます。

私は名古屋出身です。1972年大学卒業と共に三井物産(株)に入社致しました。配属は鉄鋼会計部でした。鉄鋼部門の中の会計、部門の経理決算が担当でした。ソロバンの練習をさせられた苦い記憶があり早く営業へ転出したいと上司に毎年懇願しましたが、4年後に、やっと大阪支店の鉄鋼部へ転出ができ、商社に入った甲斐があったと晴々とした気持ちでした。大阪では条鋼建材製品を中心に国内営業、関西地区メーカーさんからの輸出など6年間担当しました。当時は東京・本店に負けじと社内で張り合ったことが今では楽しい思い出です。

入社10年後に本店の鉄鋼貿易部隊に異動となり、厚板貿易を担当しました、その後インドネシア・ジャカルタへ転勤となり、1983年から1988年まで5年間駐在しました、ちょうどブリキ工場新設計画やら冷延の集中購買が話題となり日本からみてもHotなマーケットでした。一旦本店に帰任、1993年から1998年までタイ・バンコックへ

転勤しここでも5年間金属部を担当しました、ちょうど冷延工場設置初期で激動の変化に忙しくも楽しい時期でした

ちょうど入社30年ほどの時期にコーポレートでの全社プロジェクトが立ち上がり、鉄鋼部門を離れ業務部門に異動、『業態変革プロジェクト』、会社業務の基幹システムもERP(SAP)を導入するものでした。実装部隊として、経営改革企画部と経営改革推進部が新設され、私は経営改革推進部の責任者となり、CIOも担当しました。実はITは全くの素人でしたが、多くの社内外の皆さんに支えられました。IT業界の方々とも多くの接点を持つこととなりました。こんなご縁で今回アイアン・クラブのIT化、デジタル化に少しでもお手伝いが出来ればと思います、会員皆様のご支援とご理解が必要です、宜しくお願い申し上げます

第二事業委員長就任挨拶 栗川 勝俊(元)新日本製鉄



第二事業委員会委員長の栗川です。三村新理事長をはじめとする新体制の下、事務局のご協力を得て、アイアン・クラブの一層の発展に貢献してまいりたいと思っております。

私の略歴ですが、昭和

46年、前年に発足した新日鉄の採用第一期生として入社し、経理をはじめ多彩な職種を担当しましたが、主に国内営業、特に建材営業に長く携わり、その後合同製鉄を経て今日に至っております。流通関係の方々が会員の多数を占める当クラブには古くからの友人知人の方々が数多くおられ、お蔭様で居心地の良さを満喫させて頂いております。

さて、私の担当する第二事業委員会は、旅行、自然散策、古都・下町等の名所旧跡散策といった、会員の趣味、文化・教養に関する事項を業務としております。コロナ下での2年間、実施の延期を余儀なくされましたが、3年ぶりの今年の旅

行は、10月25日から3泊4日で「五島列島」を予定しております。また自然散策は、10月1日に「我孫子・手賀沼付近散策」を実施いたしました。残念ながら11月18日に「宇都宮の大谷寺、大谷観音と大谷石採掘現場訪問」を実施する予定となっております名所旧跡散策は、諸般の事情で来春に延期いたします。

ご承知の通り、現在当クラブでは、会員拡大と若手会員対策が喫緊の課題となっておりますが、我々第二事業委員会も、5年前から、参加者の高齢化とこれに伴う参加者の大幅な減少という深刻な課題に直面しており、このまま推移すれば、第二事業委員会そのものの存在価値を問われかねない状況にあります。従いまして、まずは原点に立ち返り、伝統ある旅行はもとより、自然散策、名所旧跡散策の分野でも必要に応じて抜本的な見直しを行い、今後とも会員の皆様のお役に立ち続けたいと思っております。幸い当委員会は、今年度より4名もの方に新戦力として加わって

頂いており、新旧委員が一体となって新たな展開を目指し 切にお願いする次第です。
てまいりたいと思います。会員の皆様のご理解とご協力を